平成28年度 第1回石狩市介護保険事業運営推進協議会

開催日：平成28年7月25日（月）

時 間：18：00～19：30

場 所：石狩市総合保健福祉センター
りんくる3F 視聴覚室

傍聴者数：3人

【出席者】

委 員：橋本（伸）会長、橋本（透）副会長、須貝委員、渡辺（教）委員、野村委員、
松原委員、川村委員、堀内委員、渡辺（愛）委員

事務局：巴課長、長谷川課長、内藤主査、宮主査、高田主査、岩本主査、飯岡主査
田村課長、富木主査、若狭課長、小島主査、工藤主任、阿部センター長、
菊地センター長

議事録

【事務局】

本日は大変お忙しい中、ご参集いただきましてありがとうございます。

定刻でございますので、ただ今から、「平成28年度第1回石狩市介護保険事業運営推進協議会」を開会いたします。開会に先立ちまして、資料の確認をお願いしたいと思います。会議次第の「平成28年度第1回」、事前に配付されております「第1回介護保険事業運営推進協議会」、及び当日資料1「石狩市介護保険事業運営推進協議会設置要綱」と当日資料2「石狩市地域包括支援センターの平成27年度収支報告」の3種類となりますが、お手元に無い方がいらっしゃいましたら、事務局に申し出ください。

本日、奥山委員から欠席との連絡を受けております。

それでは、開会に先立ちまして、事務局を代表して保健福祉部高齢者支援課長より一言挨拶申し上げます。

【巴課長】

高齢者支援課の巴です。お忙しい中お集まりいただき誠にありがとうございます。挨拶を兼ね、次第の2の部分も含め説明をさせていただきます。昨年度まで地域包括支援センター運営協議会と地域密着型サービス運営委員会として2つの審議会を開催していたものを本年度から1つの運営協議会として「介護保険事業運営推進協議会」として開催させていただくことといたしました。これは、開催や運営方法の効率化と介護保険事業が様々な形で今後、市町村が検討していかなければならないことを増えていくことが予想され、その中で市の方向性に対するご意見も伺う

協議会としていきたいと考え、一本化とさせていただきました。

今年度の協議いただく内容につきましては、基本的には前年度までと同様の内容と新たに展開する事業を含めご意見を伺うことになっていくものと考えております。

昨年度、地域密着と地域包括の協議会の委員として委嘱させていただいておりますが、この度新たな協議会というになったということで新たに委嘱状の交付をさせていただき皆様方の机の上には、委嘱状を配布させていただき、これをもって委嘱状の交付とさせていただきます。

次に要綱の概要を説明させていただきますが、まず、第2条におきまして所掌事務を規定しており、第1号で地域密着型サービスに関する事項で事業者の指定、指定基準、適正な運営を確保することを規定しております。第2号では地域包括支援センターに関する事項でセンターの設置や業務の委託等に関する事項などを規定しております。第3号であります。これは新たなものであります。現段階で想定している内容としましては、「介護予防・日常生活支援総合事業」通称「総合事業」と言われるもので、これに関わる事業の概要、事業者の指定及び基準、単価等のご意見をいただくこととなるものと考えております。次に第3条であります。委員の人数と選出基準と任期、第3項で会長及び副会長の選任を規定しております。以降本文につきましてはお読み取りいただきたいと思います。

附則であります。第3項で経過措置としまして、この協議会の前の地域包括支援センター運営協議会と地域密着型運営委員会の委員でありました皆様方につきましては、引き続き委員を平成30年3月31日まではお願いいたします。というものになっております。要綱の内容につきまして、ご質問がありましたらここで伺いますが、何かありますか？

【橋本（透）委員】

3年ごとにやっていた介護保険計画の委員会については、そのまま継続していくのでしょうか。

【事務局】

介護保険計画の策定委員会についてはそのまま継続して開催していきます。

【橋本（透）委員】

わかりました。

【事務局】

では、運営協議会に入っておりますが、その前に要綱第3条第3項の規定により会長と副会長を互選により選任するとありますが、選任方法に皆様方からご意見がありますか？

事務局におきまして、案がありますが、そちらを提案させていただいてよろしいでしょうか？

では、会長に藤女子大学の橋本 伸也（ノブヤ）委員を副会長には石狩医師会の橋本透委員にお願いしたいと考えておりますが、いかがですか。

【全委員より】

意義なし

【巴課長】

異議なしとのことですので、会長に橋本伸也委員、を副会長には橋本透委員にお願いいたします。それでは、橋本会長には会長席についていただき、会議次第3、会長就任のご挨拶をいただいた後、引き続き、協議会の進行をよろしくをお願いいたします。

【橋本（伸）会長】

引き続き会を運営していきたいと思っておりますので、よろしくおねがいたします。

それでは会議を進行いたしたいと存じます。まず、皆様ご存知と思いますが、この協議会は、議事録を作成いたしますので、ご発言をする際はご自分のお名前を述べてからお願いいたします。また、議事録に関しましては、皆さんの発言等を要約して記載しますので、ご了承ください。本会議につきましては、午後7時30分を目処に終了したいと思いますので、委員の皆様のご協力をお願いいたします。

それでは、会議次第4の議題に入ります。まずは、「地域包括支援センターの運営について」を議題と致します。事務局より提出された資料の説明をお願いしたいと思いますのですが、①の地域包括支援センターの業務の概要について（報告）と②平成27年度石狩市地域包括支援センター業務自己評価について、③の平成27年度の事業実績報告についてまでが前年度の報告となっておりますので、合わせて報告をお願いします。

【事務局説明：資料P1～42】

1. 地域包括支援センターの運営について
 - ①地域包括支援センター業務の概要について
 - ②平成27年度石狩市地域包括支援センター自己評価について
 - ③平成27年度事業実績報告書について

【橋本（伸）会長】

ただ今、事務局から報告がありましたが、このことについて何かご意見・ご質問ありますか。

【橋本（透）委員】

総合相談の担当学区とはどういう意味ですか。

【事務局】

中学校区に一つ包括支援センターを置く規準があるのですが、実際は地域包括支援センターの担当地区、もしくは圏域ということとなります。例えば、北地域包括支援センターでいえば花川北地区、南包括支援センターでいえば花川南地区、厚田地域包括支援センターは厚田区、浜益包括支援センターは浜益区と考えておりましたが、表現が適切ではなかったと思います。

【橋本委員】

わかりました。

【橋本（伸）会長】

17ページの課題④の業務量の増加に伴い職員の補充を依頼する。というのはどういう意味でしょうか。

【事務局】

南包括支援センターについては、4人体制で業務にあっておりますが、新規相談が年々増えてきています。4人から1人増やしていただくよう市にはお願いしているところでしたが、結果1名増える予定であります。

【橋本（伸）会長】

わかりました。

【橋本（伸）会長】

ほかにご覧いませんか。ないようですので、質疑を終わらせていただきます。続きまして、④の石狩市地域包括ケア推進のための基本方針についてと⑤の平成28年度の事業計画については本年度の方針や計画となっておりますで、合わせて一括議題といたします。事務局より報告願います。

【事務局説明：資料P44～65】

1. 地域包括支援センターの運営について
 - ④石狩市地域包括ケアの推進のための基本方針について
 - ⑤平成28年度事業計画について

【橋本（伸）会長】

ただ今の④⑤について、事務局から報告がありましたがこのことについて何か質問等ありますか。

【橋本（透）委員】

浜益の平成27年度と平成28年度の認知症サポーター養成講座はどのようになっていますでしょうか。

【事務局】

平成27年度は1回しかできませんでしたが、平成28年度においては後半に2回実施する予定です。

【橋本（伸）会長】

ほかにご覧いませんか。ないようですので、質疑を終わらせていただきます。次に地域密着型サービス事業についてを議題といたします。①の指定地域密着型通所介護事業及び②の事業の

状況について事務局から提案をお願いします。

【事務局説明：P 5 6～7 4】

2. 地域密着型サービス事業について

- ①指定地域密着型通所介護事業について
- ②平成27年度地域密着型サービスの状況

【橋本（伸）会長】

ただ今、事務局から報告がありましたがこのことについて何か質問等ありますか。

【橋本（透）委員】

暴力団関係事業者というのは、定義みたいなものはあるのでしょうか。

【事務局】

申請の段階ではわかりません。北署から情報が入るのですが、指定した後もその情報により指定を取り消すという方法で実施していきます。

【橋本（透）委員】

わかりました。

次に74ページの実績のない認知症対応型通所介護事業所については市として指導できるのでしょうか。

【事務局】

花川南老人デイサービスについては、休止中となっています。他の事業所については、グループホームと共有型ですのでグループホームに実地指導に入った際には利用者増についてはお話してきますが、指導事項としては取り扱えないこととなっております。

【橋本（透）委員】

わかりました。

【渡辺（教）委員】

うちの特別養護老人ホームは定員割れしているのですが、厚田のグループホームも半分しか入っていないとの話を聞いております。利用者がいないというの也有りますが介護の従業者がいなとも聞いております。現状石狩市内の介護施設の入居者や職員の状況はいかがでしょうか。

【事務局】

確実な数字はでておりませんが、最近の印象を言いますと、特養だけでなくグループホームに関しても空きが出て直に埋まらないという状況があります。サービス付高齢者住宅ができてき

たのも原因なのかもしれません。

【渡辺（教）委員】

わかりました。次回の会議において、入居者の状況や介護職員がどれだけ不足しているのかわかればそのあたりの状況をお願いいたします。

【橋本（伸）会長】

ほかにご覧いませんか。ないようですので、質疑を終わらせていただきます。

指定地域密着型通所介護事業につきましては、事業者の市の基準としましては、概ねこの内容でよろしいですね。

本日の議題は、これですべてですが、その他としまして事務局から何かありますか？

【事務局】

次回の開催であります、昨年度までの流れからしますと1月から2月頃の開催ということになりますが、今年度につきましては、次年度の介護保険制度の改正による総合事業の施行がありますことから状況により、11月～12月頃に1度開催をさせていただくことになるかと考えております。また、さらに1月～2月にも開催を予定しており、今年度は本日を含め3回の開催を予定しておりますことをご了承願います。

【橋本（伸）会長】

次回の開催について、話がありましたが、総合事業については、重要な案件でもありますことから、早めの日程の調整と資料の送付をお願いいたします。次回の開催等について、委員の皆様方から何かありますか。ないようですので、これで第1回介護保険事業運営推進協議会を終了いたします。お疲れ様でした。

平成28年 9月 2日 議事録確定

会長署名

橋 本 伸 也